

とういの山甲から

たいぶさみさき

大房岬自然公園ニュースレター No.121

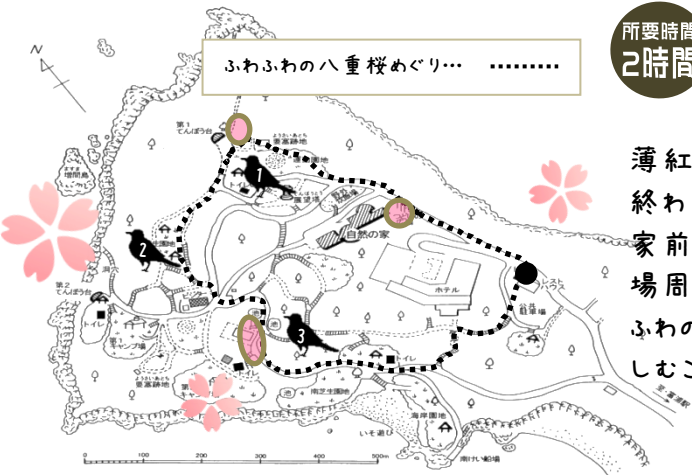
2017年
早春号

春本番!桜の隠れた名所である大房岬でのんびりと桜さんぽを楽しんでみてはいかがでしょうか。タンポポやスマイレに囲まれたのピクニックもおすすすめです!



Facebook・twitterをはじめました。自然情報公開中。「大房岬自然公園」で検索!

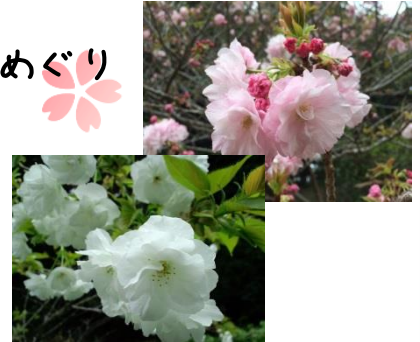
たいぶさ 桜さんぽ ~散策コース案内



所要時間
2時間

ふわふわ八重桜めぐり

薄紅色のソメイヨシノの季節が終わり、八重桜の季節。自然の家前と第一展望台、污水处理場周辺では、ポタンのようなふわふわの八重桜が4月後半から楽しむことができます。



↑白とピンクの2種類の品種が園内にはあります。

…公共駐車場を出発して、園内を散策してまた、公共駐車場にもどってくるまでの目安の時間。

山甲の自然情報

あの鳥なんの鳥? ~ツグミの仲間~

ハトを一回り小さくして、スマートにしたシルエット。よく見られるポイントは上の地図をチェック!



ツグミの仲間を見分けよう!

○シロハラ

♫キョロン、キヤラン
←尾の先に白い模様
←尾の付け根が白い。

○アカハラ

♫キョロン、キヤラン
←尾は先の方が黒い。
←脇腹がオレンジ色。

○トラツグミ

♫ヒー、ヒー
←尾は黄土色。
←全体的にトラ模様。

○ツグミ

♫あまり鳴かない
←尾は茶色。
←腹は白に黒のみだら。

昨年ご紹介した冬鳥。4種類のツグミの仲間たち。春になると北の国へ渡る準備のために活発に動きまわっています。そのため、普段より見つけやすくなっています。双眼鏡を片手に探してみよう!



胸をしっかりと張った“ツグミ”。芝生で見られる。



~ひらけた広場、広場と森の境~

ツグミ … 芝生の上で両足でびんびんはねて胸を張って止まる。
トラツグミ … ツグミより大柄。早朝と夕方に芝生の上でたずむ。



~森の中の林床~

シロハラ … 林床で活発に動き回り、落ち葉をごそごそ動かす。
アカハラ … (シロハラと同じ。)

自然公園小話

大房岬春の風物詩

大房岬は南房総市富浦町名物のオオバワカメの漁場です。毎年3月1日の漁の解禁日を過ぎるとタイマイ漁やオオトリ漁では漁師たちが小舟を出してワカメを収穫します。胴長を履いて収穫する漁師もいます。漁が始まった後に風が吹いて波が立つと、収穫の際にちぎれたワカメが大量に打ち上がります。



おびただしい量の海藻が打ち上がります。薄くて柔らかいのがオオバワカメの特徴です。



打ち上がったものは、一般の人でも拾うことができます。お湯でサッとゆでてポン酢でいただくのがおいしい食べ方です。



砂を落として、ひとゆですると鮮やかな緑色に変わります。ゆでたら食べやすい大きさにカットしましょう!